

園芸  
ポイント今年の収穫へ摘果作業と病害虫防除を、  
来年に向けて新梢管理を実施しましょう今月  
営  
ポイ

男鹿地区営農センター 佐々木 花萌

天王地区で7月21日、男鹿地区で7月24日、満開後90日を迎え、肥大状況は前年比95.2%と前年よりやや小さい状況となっています。収穫予想日は満開後30-40日の積算温度から前年より4日程度早く、前年より6日程度早い状況です。

## 今年の収穫に向けて

## ●摘果作業

天王、男鹿地区ともに満開後90日を迎えているため、樹上選果を兼ねて小玉果、病害虫被害果、障害果などは摘果を行いましょ。

## ●病害虫防除

7月28日秋田県病害虫防除所の発生予察情報によると、黒星病は前年より多い、黒斑病は前年よりやや多い、輪紋病は平年並、ナミハダニは前年よりやや多い、モモシクイガは平年並、カメムシは前年よりやや多い状況となっています(向こう1か月の降水量はほぼ平年並み、気温は高いと予報されているため)。

## 天王地区

散布時期	薬剤名	倍率	対象
8月上旬(特散)	アクタラ顆粒水和剤	2,000倍	シクイ・カメムシ
8月中旬	ナリヤWDG	2,000倍	黒星病・黒斑病・輪紋病
	サイハロン水和剤		シクイ・カメムシ・ハマキ・アブラムシ
	コロマイト水和剤		ハダニ類・ニセナシサビダニ

※8月上旬にアクタラ顆粒水和剤を散布しない場合は、8月中旬のナリヤWDG、サイハロン水和剤、コロマイト水和剤を8月上旬に繰り上げる。

## 男鹿地区

散布時期	薬剤名	倍率	対象
8月上旬	オーソサイド水和剤80	800倍	黒星病・黒斑病
8月中旬	ナリヤWDG	2,000倍	黒星病・黒斑病・輪紋病
	サイハロン水和剤		シクイ・カメムシ・ハマキ・アブラムシ
	コロマイト水和剤		ハダニ類・ニセナシサビダニ
9~10月(特散)	サムコルフロアブル10	5,000倍	ヨトウムシ

## 来年に向けて

## ●新梢管理

8月以降の新梢の切除は、果実糖度や貯蔵養分の低下を引き起こすことから行わず、誘引や捻枝で対応しましょう。

交通事故にあったら

まずは怪我人の救護と安全確保

JA共済事故受付センター(24時間・365日対応) 0120-258-931と警察にもご連絡ください